

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日  
平成 31 年 4 月 16 日

事務事業名		原方・長岡運動広場管理運営事業				事業区分		担当		
						新規/継続	継続	事務事業No.	040102000864	
		政策体系上の位置付け				単独/補助	単独	所属課	050101	
政策体系	総合計画の施策名	0401 農林業の振興				主要事業		グループ	農林課	
	政策名	04 活力ある産業のまちづくり				市長マニフェスト				
	施策名	01 農林業の振興				未来PJ事業		農林G		
	手段名	02 ②農業の効率化推進				合併建設計画事業				
		財務会計上の位置付け				事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	06	01	09	04	00	真壁運動広場管理事業			
法令根拠		桜川市運動広場の設置及び管理に関する条例								

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
手段	①事務事業の概要(事務事業の全体像) 運動広場(真壁地区)の維持管理業務 ・原方運動広場 ・長岡運動広場
	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 ・使用申請の受付、許可書発行 ・各運動広場の確認 ・土地借上料支払 ・光熱水費支払 ・トイレ清掃業務 ・不具合時連絡対応(現場確認及び修繕)

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移										
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	01年度 (計画)	02年度 (目標)	03年度 (目標)			
			・使用申請の受付、許可書発行	委託契約件数	件	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
			・各運動広場の確認	賃貸借契約件数	件	16.00	16.00	16.00	16.00	16.00
			・土地借上料支払	修繕件数	件	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
			・光熱水費支払	使用申請件数	件	7.00	7.00	7.00	7.00	7.00
・トイレ清掃業務										
・不具合時連絡対応(現場確認及び修繕)										
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	01年度 (計画)	02年度 (目標)	03年度 (目標)			
			各運動広場	運動広場数	箇所	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	01年度 (計画)	02年度 (目標)	03年度 (目標)			
			清掃・除草棟の施設管理を行い適正に管理する。	苦情件数	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移		29年度 (実績)	30年度 (実績)	01年度 (計画)	期間限定総投入量	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	2,257	3,305	6,461
	事業費計(A)	千円	2,257	3,305	6,461	
	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人	

事業費の内訳	30年度事業費 実績(千円)			01年度事業費 予算(千円)		
	11 需用費	234		11 需用費	238	
	12 役務費	42		12 役務費	43	
	13 委託料	1,108		13 委託料	725	
	14 使用料及び賃借料	1,921		14 使用料及び賃借料	1,921	
				15 工事請負費	3,534	
	合計	3,305		合計	6,461	

(4) 当該年度の実施内容	01年度の事業内容	02年度の事業内容	03年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業			

事務事業名	原方・長岡運動広場管理運営事業	事務事業No.	40102000864	所属課	農林課
-------	-----------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?  
住民の憩いの場として、スポーツを通して親交を深め地域の活性化を目的として整備され、有効活用してもらうため清掃及び維持管理を行っている。

(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?  
施設の充実化

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容  
改革改善を行う

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 市で整備し、地域住民の利用が目的であるため政策に結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市で整備した運動広場であり、地域住民の憩いの場とするため妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 現状ではこれ以上の向上余地はない。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 維持管理ができず荒地となる可能性がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名   施設管理   等 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる 他の類似施設(スポーツ施設)と一括管理ができると思われる。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 利用者の協力を得ながら管理し、必要最低限の事業費で行っているため、事業費の削減は出来ないが、他の類似施設(スポーツ施設)と一括管理ができれば、人件費の削減は出来ると思われる。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 運動広場が対象であり公平、公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 施設管理が主な事業内容であり、類似施設と一括管理が可能と思われる。両グラウンドとも、修繕要望があり、28年度で原方グラウンドの東側フェンスの張替修繕、29年度で原方グラウンド北側フェンス補修を行った。来年度は長岡グラウンドの樹木伐採を予定している。
---	--

(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 現状維持 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) コスト 削減   維持   増加 成果 向上       維持   ○     低下
---	--

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策  
施設管理が主な事業内容であることから、類似施設と一括管理することにより経費削減が図られるため検討が必要である。また、両グラウンドも整備されてから年数が経過しており、付帯施設等の劣化が多くみられることから、修繕等が必要となる。

(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧ コスト削減優先度評価結果
--

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認
--	---